

けんこうニュース

発行所
奥津医院
 南足柄市生駒381
 電話 0465-74-0024
 発行人 奥津紀一

6月以後の方針

5月は、当院にとって決算の月です。

昨年は、レントゲン装置のかなり大規模な改修を行いました。余り皆様にご不便をおかけせずにできたと思えます。

胃がんや肺がんなどの新発生もなく、診療面でも落ち着いた年でしたが、インフルエンザは、昨年の年末より今年



は、まだポチポチあるといった、ダラダラとした展開になってしまっています。

横浜や川崎で多いという風疹もこの辺では発生がなく落ち着いている状況です。本年のこれからの当院の目標について書いて見ましょう。



スプレーバラ 奥津紀一 画

糖尿病、高血圧症の管理の徹底

これまで、糖尿病も高血圧症もかなり頑張つて管理して来たつもりですが、管理の基準が少しずつ厳しくなつて来ました。

それほどやることはないと考えて来ましたが、このごろ効果の良い薬が出て来ましたので、あまり無理をしないでも、良い結果が出るようになって来ました。そこで、それ等の効果を十分生かして良い状態に導いてゆきたいと思えます。

がん検診



当院では、胃・食道がん、肺がんの検査、大腸がん(便潜血)しかしていませんが、大腸がんの便検査で(+)が出れば他院へ紹介しています。

検診は、なるべく早く受診しましょう。(要予約)

特定検診にしても、がん検診も受診用紙は、6月に

配布されます。もう少し涼しくなつてなどと言う人が多いのですが、6月頃が一番すいています。2月、3月になって、今年中に検診しようとする、日程が混んできて難しくなります。用紙がみつからなくなったります。検診は、できるだけ早く受けて下さい。(要予約)

ロータリークラブ展覧会に出品します

これまで、診察室正面にかけてあった絵は「おんりーゆー」の絵です。昨年の5月に画いたものですが、「おんりーゆー」は私達、足柄ロータリークラブの会場にもなっています。そういう事でロータリークラブの展覧会に出品するのですが、今年はゴールデンウィークの初日に、矢倉岳の絵を画いて来ました。入れかわり診察室に飾ります。



湧言飛語

「これからの医療をとりまく問題」

現在の日本の医療は、国民のすべてが医療保険を持つという方式で(国民皆保険)医療に関しては、貧富の差がなく同等です。



アメリカでは医療保険の業者がいくつもあつてどの保険を持つているかで、入院施設や検査の受けられる内容が決まってくるのだそうです。ですから、国民全員が参加しているこの部門に保険会社は、参入をねらっているのです。

自動車保険のことを考えると日本の医療がアメリカに握られてしまいうす。小泉内閣の時に、しかつたので、今度はTPP交渉などを通じて何とかしようとしているらしいのです。

院長